

2024年2月20日
京阪バス株式会社

「おこしバス」におこしやす
京都定期観光バスの愛称名を



～ 2024年3月22日(金)に記念イベントを実施します ～

京阪バス株式会社(本社:京都市、社長:三浦達也)では、京都の観光名所を巡る「京都定期観光バス」(開業95年)について、そのネーミングを現代のニーズに合わせた親しみやすく分かりやすい愛称として「**おこしバス**」と命名することに決定しました。

愛称の決定にあたっては、“京都にお越しいただき、ありがとうございます”という意味を込めており、ロゴマークは一目で京都観光のバスと理解してもらえるように京都タワーや鳥居、バスデザインを配置し、水引のあしらいで「おもてなし」の心を表現しました。あわせて、現在の旅行スタイルを意識したバスツアー(洛中唯一の老舗酒蔵やSNS映えする観光名所などを組んだタイムパフォーマンスを重視した短時間コース)の企画や、おもてなし・安心・安全なサービスをご提供することで、顧客満足度の向上を図ります。

なお、3月22日(金)9時10分より、京都駅烏丸口定期観光バスのりばにおいて、記念イベントを行います。「おこしバス」にご乗車のお客様へプレゼントの進呈や、**京都旅館の女将さんによるお見送り**や京都タワーのマスコットキャラクター「**たわわちゃん**」も参加いたします。

実施概要につきましては、以下のとおりです。

実施概要

(1) 愛称の設定

愛称: おこしバス (キャッチフレーズ: 「おこしバス」におこしやす)

京都にお越しいただき、ありがとうございます という「もてなし」を意味します。

(2) ロゴマーク (商標登録出願中)



ロゴタイプは、歌舞伎文字に使用される勘亭流書体をベースに、京都情緒のはんなりとした雰囲気を感じられるように、柔らかみを加えています。

(3) SNS (TikTok) を活用したプロモーション

- ・「おこしバス(京都定期観光バス)」PR 動画
- ・京阪バス 運転士採用動画

(4) 新設コース (TikTok にて配信)

- ・ふたりで10,000円(おこしバス) 楽々コース午前版

話題の酒蔵(お酒)・おつけもの そして、京ばあむ (VA) コース

【案内箇所】 佐々木酒造、赤尾屋、atelier 京ばあむ

【発 売 額】 5,000円 (小児 3,170円)

【発車時刻】 JR 京都駅烏丸口 9時45分 (約3時間30分)

【運行期間】 2024年3月22日～6月28日 火・金曜日運行 (※6月は金曜日のみ運行)

- ・ふたりで10,000円(おこしバス) 楽々コース午後版

神様☆7カラース (VS) コース

【案内箇所】 市比賣神社、護王神社、晴明神社、わら天神宮、今宮神社 (かざりや)
白峯神社、御金神社、錦市場 ※御金神社と錦市場は降車のみ

【発 売 額】 5,000円 (小児 2,800円)

【発車時刻】 JR 京都駅烏丸口 13時40分 (約3時間30分)

【運行期間】 2024年3月22日～6月28日 火・金曜日運行 (※6月は金曜日のみ運行)

[ご予約] 京都定期観光バス「おこしバス」予約センター(075-672-2100)

又は、京都定期観光バス「おこしバス」ホームページ

(5) 「おこしバス」ラッピング車両 (9両)



※コースは基本カラー(赤白)の車両で運行する場合があります。

以 上